

自動運転バス実証実験におけるテスト走行中の物損事故について

アイサンテクノロジー株式会社が、愛知県常滑市から委託を受けて行っておりました、常滑市内における自動運転実証実験におきまして、車両が、道路上にあるラバーポールに接触する事故が、2024年1月17日に常滑市内の公道上で発生しました。この事故による負傷者はありませんでしたが、本事故により、関係者の皆さまにご迷惑とご心配をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。本件については警察や関係各所へ速やかに報告を行っております。

尚、本実証実験については、原因究明及び対策を講じて、十分な安全対策が確認できるまでの間、走行を見送ります。

1 接触事故の概要

- 時 間 2024年1月17日(水) 午前10時30分発生
場 所 常滑市りんくう町内公道上
経 緯 りんくう常滑駅に向かって南進中に、道路中央にあるラバーポールに接触しました。事故発生前に運転手が手動運転に切り替えたものの、接触にいたったものです。なお、けが人はありませんでした。

2 原因

現在、原因について調査中です。

3 今後について

原因究明及び対策を講じて、十分な安全対策が確認できるまでの間、走行を見送ります。



発生地点



車両の状況



ラバーポールの状況

アイサンテクノロジー株式会社は、事故の原因究明を進めるとともに、関係者による検証を進め、今後の対応策や再発防止策を検討します。本件のノウハウを今後の自動運転の実証に活用して参ります。